

溝口郷づくり会だより

平成 24 年 1 月 15 日
溝口郷づくり会

新年明けましておめでとうございます。

今年は辰年、熱田神社の龍の御加護で、我が溝口郷づくり会、及び会員各位の昇竜の如く飛躍の年となることを祈念いたします。

さて、理事会におきまして、本年の活動の方向性を詰めました。今後の活動の中で、会員の皆様のご意見を盛り込みながら、皆が楽しく活動し、成果のある会にして行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

<今後の活動について>

1. タイトル：(仮称) 中山九衛翁を囲み「宗良親王に思いを馳せる会」、
及び、大徳王寺城趾案内看板除幕式

日 時：1 月 29 日 (日) 13:00 ～

場 所：常福寺本堂

日 程：13:00～

大徳王寺城跡、案内看板除幕式 場所：大徳王寺城趾、看板前

招待者：中山九衛氏、常福寺松田住職、溝口区長 西村和美氏

※区長に招待状を出す

14:00～16:00 中山九衛翁を囲み「宗良親王に思いを馳せる会」

16:30～ 懇親会 場所：常福寺本堂 参加者会費 1,000 円

広 報：溝口区全戸にチラシ配布 1/21、22 に会員による全戸配布

郷づくり会賛同団体会長宛文書配布

新聞社広報：信濃毎日新聞社、長野日報社 … 区外者にも広報

※ 毎年の宗良親王法要に通知している県外の関係者にも通知してはどうか。

チラシ作成担当：中山(勝)、坂野 九衛氏に講演内容を確認の上、タイトルを決定。

お 礼：中山九衛氏 1 万円、常福寺 5 千円

- ※ 久保村先生は大徳王寺城に特別の思いがあるので、今回と別に案内看板の披露と、講話会を設ける。溝口地区住民の大徳王寺城趾への思いを久保村先生に伝えたい。

2. 集客看板について

伊那市に看板設置をお願いした 3 カ所 (南アルプス村、林道バス停、分杭峠バス停) の許可は不調。南アルプス村他の 2 カ所は断念する。

用意した 3 台のうち、1 台は何とか南アルプス村にお願いしたいと思う。2 台については区内、ジオパーク、熱田神社に設置したいと考えている

- ※ 集客看板に代わり、同様の内容を盛り込んだポスター。A3 版耐候性ラミネート仕様、または業者に依頼し A2 版印刷ラミネートなし。→ 費用発生について、次年度市支援金申請に盛り込むのがよい。

3. 今年度事業がほぼ終了する。事業内容をまとめ市への支払い申請を行う。

4. 2 月末～3 月頭に本年度事業の総括と、次年度事業計画、及び市への支援金申請について会のまとめの会を行う。

<次年度活動の方向性検討>

1. ボランティアガイド養成

- ・高齢者クラブ、職を離れている人にボランティアガイドをお願いする。
- ・ガイド文書の作成が必要。先に皆で作成した資料をガイド文に作り込む。
- ・熱田神社について、源一氏講義から盛り込む。

※ガイド文等を整備し、ガイド冊子を作成（有償配布でも） → 次年度市支援金対象盛り込み

2. 販売品（資金源）の検討

- (1) 熱田神社お札：担当 和文さん
- (2) 絵はがき：坂野さん 熱田神社、彫刻
- (3) 切り絵（久保田文子さん）：勝司
- (4) 熱田神社DVD（源一氏講義、紙芝居）：坂野さん 1000円位で販売してはどうか
- (5) 版画（浦在住、山岸さん）：和文さん、友悦さん

※ 熱田神社絡みについては氏子総代会、高野神官に断りが必要

※ 売り上げの一部を区に還元する等。代議員会で話題にしておく（報告程度）。

3. その他

- (1) 熱田神社覆屋鍵を区から借用している。南側を友悦さん、北側を勝司が管理。他者への案内等の記録を残したく、鍵にノートを付けておき記入するようにする。
- (2) 熱田社境内のねずこの大木に「ほうき木」と山師に呼ばれている縁起の良い膨らみがある。気があると言われている場所の上部であり、利用出来るのではないか。
- (3) 将来的には熱田社に無人のガイド設備（センサー、スピーカー設置）もよいのではないか。
- (4) 数年前の熱田社改修の際、寄付を募ったリストを和文君が持っている。溝口郷づくり会のホームページを紹介したい。200人×50円=1万円 → 次年度市支援金申請に盛り込む。
熱田社、玉を持った龍の彫刻写真入りが良い。
- (5) 会員を増やす。この会の活動が継続するように若い人を取り込む。
- (6) 会員への連絡をメールも使用したい。次回メンバー集合の際にアドレス等情報収集。携帯電話のSMS（ショートメッセージサービス、有料）も有効。
- (7) 彫り師、関口文治郎の彫刻のある上州妻沼聖天宮（国宝）をNHKの昼番組でやっていた。和文君が録画してあるので皆に紹介したい。将来、関係所へのツアーも計画したい。

以 上